

議題 1 『行財政構造改革推進プラン』について

- 本日の協議について -

1

- 1 階窓口を見学
⇒必要なサービスを共有

2

- 市内公共施設について

3

- テーマ毎の行政改革について

1 1 階窓口を見学 → 必要なサービスを共有

【市役所 1 階窓口の見学】

→ 類似する民間の窓口サービスとの
『違い』や『共通点』を共有し、
今後必要となる取組を話し合います。

- 市役所 -



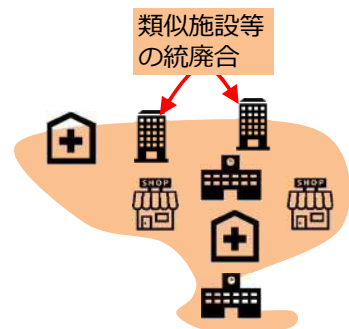
- 金融機関 -



2 市内公共施設について

【市内公共施設マップを確認】

→ 人口減少社会の中で、
『類似施設』 や
『利用が特定者に限られる施設』
等を確認し、
公共施設の再編（統廃合・複合化等）を
考えながら最適化を進めます。



3 テーマ毎の行政改革について

施策の柱

1

利便性と質の高い行政サービスの実現

施策の柱

2

官民協働によるまちづくりの推進

施策の柱

3

時代の変化に対応できる
職員の育成と組織構造の構築

施策の柱

4

持続可能な財政基盤の構築

光市行財政構造改革推進プランについて

令和3年8月
光市行政経営室

～構成～

第1章 プラン策定の趣旨

- 1 これまでの行政改革の取組
- 2 本市を取り巻く環境の変化とプラン策定の考え方
- 3 プランの位置付け
- 4 プランの期間

第2章 基本理念と基本目標

- 1 基本理念と基本目標
- 2 「ゆたかな社会」の実現に向けたアプローチ

第3章 「ゆたかな社会」の実現を目指す未来挑戦プロジェクト



第4章で位置付けた行政改革の取組について、
特に重点的に取り組む内容を今後プロジェクトとしてまとめ

第4章 基本目標に基づく取組項目

- 施策の柱1 利便性と質の高い行政サービスの実現
- 施策の柱2 官民協働によるまちづくりの推進
- 施策の柱3 時代の変化に対応できる職員の育成と組織構造の構築
- 施策の柱4 持続可能な財政基盤の構築

第5章 プランの推進体制

- 1 推進体制
- 2 進捗管理

(参考資料)

- 1 本市の現状
- 2 光市行政改革市民会議開催状況
- 3 光市行政改革市民会議設置要綱
- 4 光市行政改革市民会議委員名簿

第1章 プラン策定の趣旨

1 これまでの行政改革の取組

～行政改革とは～

社会経済情勢の変化を踏まえ、行政組織・運営の効率化や経費削減の取組等を通して、行政組織や運営をその時代に相応しいものに変えていくことを目的とした改革の取組です。

本市では、第1次光市行政改革大綱で『「新しい公共」の形成』を掲げて市民や地域の力が最大限発揮できる活力ある行政運営の確立を目指し、行政改革の取組を推進してきました。また、第2次光市行政改革大綱では、市政の改革、進化の観点から企業の顧客志向の視点を加え、行政と市民の協働により市民満足度を高めることを目指して取組を進めました。現在の第3次行政改革大綱（令和3年度終了予定）では、「人口減少社会に対応した新たな行財政運営」を基本理念に、人口減少と財政硬直化が進むことが見込まれる中で、量の適正化を図りつつ、将来にわたり継続的に質の高い行政サービスを提供できる組織の構築に取り組んでいるところです。

(1) 光市行政改革大綱（平成17～21年度、5年間）

- 基本理念：「新しい公共」の形成
- 主な取組：指定管理者制度の導入
公民館の自主運営への移行による地域自治の推進
パブリックコメントの制度化による市政への市民参加の推進

(2) 第2次光市行政改革大綱（平成22～28年度、7年間）

- 主な取組：事務事業評価制度の導入
光市公共施設等総合管理計画の策定
市民目線に立った接遇サービスの改善

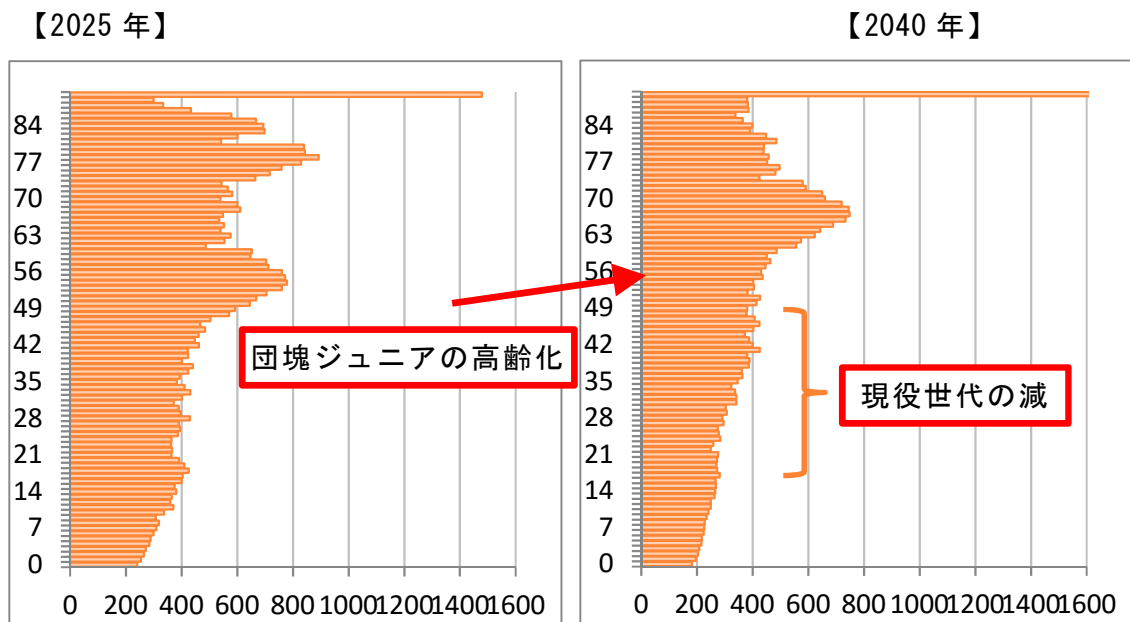
(3) 第3次光市行政改革大綱（平成29～令和3年度、5年間）

- 基本理念：人口減少社会に対応した新たな行財政運営
- 主な取組：一般財源配分方式による予算編成の実施
共同利用型クラウドシステムの導入
競争による電力調達推進
AI技術等を活用した業務効率改善
山口県企業局への工業用水卸供給事業の実施

2 本市を取り巻く環境の変化とプラン策定の考え方

(1) 社会情勢

- 急速な人口減少や少子高齢化の進展等により、自主財源である市税の減少や介護・医療など社会保障費の増加等、今後も厳しい財政運営が見込まれます。
- このため、本市が将来にわたり持続的に発展していくためには、公的価値を市民と共創しながら今まで以上に無駄をなくし、**選択と集中**を進めるメリハリのある行政経営が必要です。



①高齢化が進み、社会保障費は増加していきます。

②一方、少子化が進み、労働力人口（14～64歳）は減少していきます。
⇒単純に考えると、経済規模が縮小し税収も減ることになります。

このため、今まで以上に無駄をなくし、「**選択と集中**」を進めたメリハリのある行政経営が必要となります。

The diagram is enclosed in a dashed orange border. It contains two bar charts. The left chart is titled '税収の減' (Reduction of tax revenue) and shows a series of bars of decreasing height with a large orange arrow pointing downwards. The right chart is titled '社会保障費の増' (Increase of social security costs) and shows a series of bars of increasing height with a large orange arrow pointing upwards.

(2) 自然災害や感染症への対応

●平成 30 年 7 月豪雨災害や昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、本市は今まで経験したことのない社会経済情勢の変化に直面しています。

このような状況の中、安全で安心できる市民生活の実現や、新型コロナウイルスと共存するため、新しい生活様式や働き方への対応、さらには、行政手続のデジタル化やオンライン化によるDX(デジタルトランスフォーメーション)の加速に向けた取組など新たな社会システムの構築が求められています。

(3) 新たな視点

●現在策定中の第3次総合計画では、近年、世界的にも取組の進んでいるSDGs(持続可能な開発目標)の理念を「基本的な考え方」に取り入れ策定を進めていますが、本計画においても、こうした新たな視点に立った行財政改革を具体的に推進する必要があります。

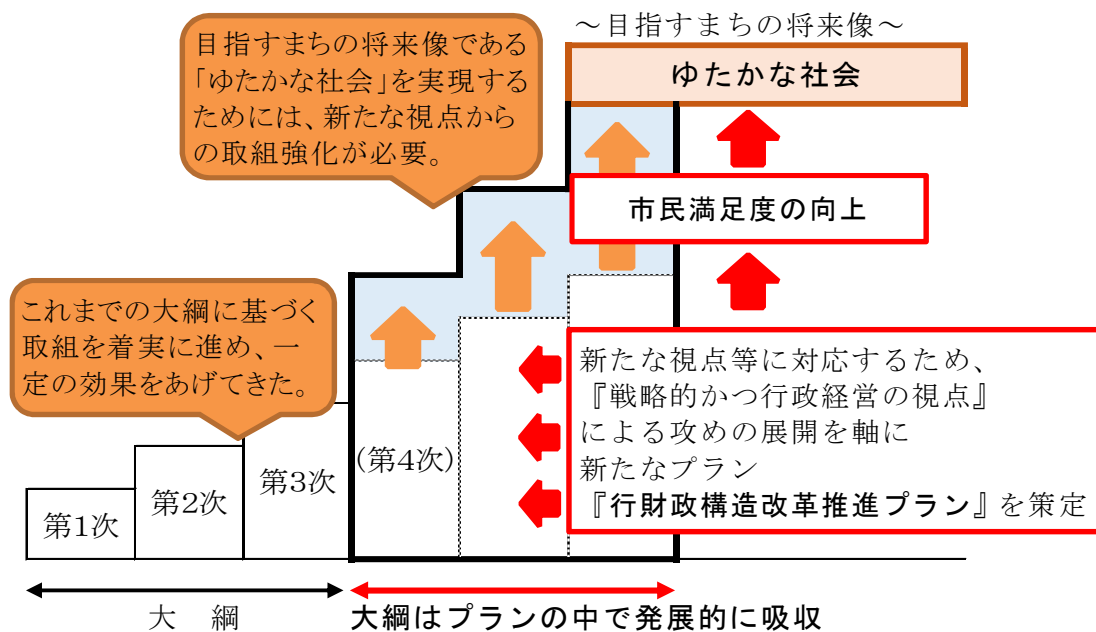
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(3) 本市が目指す行政経営の姿

●20年後の目指すまちの将来像である「ゆたかな社会」を実現するためには、本市が直面する課題に加え、新たな視点等に対応した、『戦略的で長期的な行政経営の視点による取組』や『前例や既存の概念にとらわれない柔軟な発想による行財政改革の取組』が必要です。

●こうしたことから、これまでの行政改革大綱の基本姿勢を継承するとともに、新たな視点等に対応した戦略的かつ行政経営の視点による攻めの展開を軸に、今後の市の行財政運営の改革の基本指針となる『行財政構造改革推進プラン』を新たに策定し、市民満足度の向上を図りながら「ゆたかな社会」の実現を目指します。



攻めの展開 ～『引き算』と『縮充』～

■市民ニーズや地域課題がますます多様化・高度化する傾向にある中、限りある経営資源で、行政課題を行政単独で解決することは困難になりつつあります。

今後、持続可能なまちづくりを進めていくためには、「勇気を持って引き算の発想」を取り入れていく必要がありますが、一方で、単に「引き算」をするのではなく、選択と集中によりサービスの量を「縮め」ながらも、行政だけではなく、市民、地域コミュニティ、NPO、学校、企業など多様な主体がつながり、相乗効果によりサービスの質の「充実」「改善」につなげる「縮充」という発想が重要です。

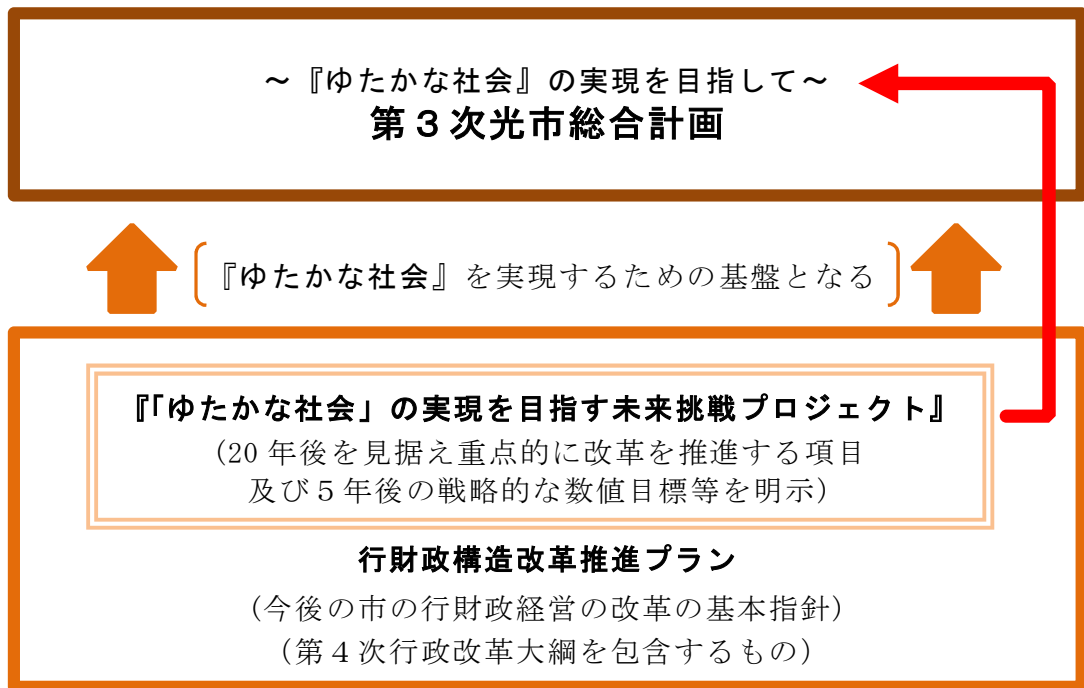
「縮充」は単に財政的な効果だけでなく、新たな価値や満足を生み出すことができます。

■また、「引き算」と「縮充」により生み出した資源を、新たな取組に投資し、市民満足度の向上につなげます。

3 プランの位置付け

- 行財政構造改革推進プラン（以降「プラン」という。）は、これまでの行政改革大綱（以降「大綱」という。）の基本指針を継承しつつ、戦略的かつ行政経営の視点による攻めの展開から策定していきます。これにより、プランの中で大綱は発展的に吸収され、プランは第4次大綱を包含するものとなります。
- プランは、令和3年度に策定する第3次総合計画の取組の一つであるとともに、第3次総合計画を行財政両面から担保する行政改革の取組として策定します。
- プランでは、第3次総合計画が目指す「ゆたかな社会」を念頭に置き、重点的に改革を進めながら、生み出した財源を『市民満足度の向上』につなげていきます。
- このため、重点的に改革を推進する項目を『「ゆたかな社会」の実現を目指す未来挑戦プロジェクト』として位置付け、戦略的に取組を進めていきます。

【体系図】



4 プランの期間

令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とします。

第2章 基本理念と基本目標

1 基本理念と基本目標

(1) 基本理念

市民とともに挑戦する未来の『ゆたかな社会』の実現

- 人口減少社会や新型コロナウイルス感染症等の新たな課題から、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」等を踏まえた視点
- 目指すべき社会である「ゆたかな社会」を子どもたちへつないでいくため、市民との協働や共助と公助のあるべき姿等を踏まえた行財政構造改革推進の視点

(2) 基本目標

I 利便性と質の高い行政サービスへの転換

II 官民協働によるまちづくりの推進

III 時代の変化に対応できる職員の育成と組織の構築

IV 持続可能な財政基盤の構築

- 基本理念を達成するため、4つの基本目標を設定し、それぞれに具体的な取組を位置付け、計画的に実施します。

2 ゆたかな社会の実現に向けたアプローチ

【プラン実現に向けたアプローチ】

目指すまちの将来像	ゆたかな社会
基本理念	市民とともに挑戦する未来の「ゆたかな社会」の実現
未来挑戦プロジェクト	重点的に改革を推進する項目及び5年後の戦略的目標

～施策の展開～

施策の柱	施策の展開
I 利便性と質の高い行政サービスの実現	(1) 市民サービスの質的向上 (2) 市民との情報の共有化と発信力の更なる向上
II 官民協働によるまちづくりの推進	(1) 協働によるまちづくりの推進
III 時代の変化に対応できる職員の育成と組織構造の構築	(1) 職員の意識改革と能力向上 (2) 組織構造の改革
IV 持続可能な財政基盤の構築	(1) 健全な財政運営の推進 (2) 公共施設マネジメントの推進

第3章 「ゆたかな社会」の実現を目指す未来挑戦プロジェクト

第4章で位置付けた行政改革の取組について、
特に重点的に取り組む内容を今後プロジェクトとしてまとめます。

※取組項目（例）
 ※今後、各課と調整し、取りまとめていきます。

第4章 基本目標に基づく取組項目

施策の柱1 利便性と質の高い行政サービスの実現

(1) 人にやさしいデジタル化の推進

自治体DXの推進	主担当課
自治体デジタル化を推進するための体制整備	情報推進課
行政手続きのデジタル化・オンライン化の推進	情報推進課
⋮	
市民サービスの向上	主担当課
ライフイベントに応じた窓口のワンストップ化	情報推進課
マイナンバーカードの普及と利活用促進	情報推進課
⋮	
ICT推進の強化と事務の効率化	主担当課
内部事務の電子化	情報推進課
Web会議の活用	情報推進課
⋮	

施策の柱2 官民協働によるまちづくりの推進

(1) 協働によるまちづくりの推進

民間活力の積極的な活用	主担当課
企業・団体とのパートナーシップの強化	企画調整課
公立保育園の給食調理業務の民間委託	子ども家庭課
⋮	
協働事業	主担当課
市民活動の推進	地域づくり推進課
NPO等との協働事業の推進	地域づくり推進課
⋮	

(2) 市民との情報の共有化と発信力の更なる向上

市民ニーズと市民満足度の把握	主担当課
市民意見の聴取方法の充実	企画調整課、関係各課
市民アンケートの実施	企画調整課、関係各課
⋮	
分かりやすい行政情報の提供と共有化	主担当課
シティセールスの視点に立ったホームページ等の充実	広報・シティプロモーション推進室
市民の目線に立った広報づくり	広報・シティプロモーション推進室
⋮	

施策の柱3 時代の変化に対応できる職員の育成と組織構造の構築

(1) 職員の意識改革と能力向上

職員力の向上	主担当課
各種研修の総合的な展開	総務課
専門的知識・能力を持った職員の育成	総務課
⋮	
職員の意欲の向上	主担当課
人事評価制度の適正運用	総務課
自己申告提案制度の実施	総務課
⋮	

(2) 組織構造の改革

組織マネジメント力の向上	主担当課
時代に即した組織体制の最適化	総務課
横断的な取組体制の推進	企画調整課
⋮	
働き方改革	主担当課
時間や場所にとらわれない多様な働き方の実現	総務課
⋮	
定員及び給与の適正な管理	主担当課
適正な定員管理の実施	総務課
⋮	

施策の柱4 持続可能な財政基盤の構築

(1) 健全な財政運営の推進

財政の健全化	主担当課
健全化判断比率の適正水準の維持	財政課
市債残高の抑制	財政課
⋮	
歳入の確保	主担当課
税・使用料等の収納率の向上	関係各課
新たな財源確保	行政経営室
⋮	
歳出の見直し	主担当課
補助金・負担金の見直し	行政経営室
⋮	

公営企業の経営健全化	主担当課
下水道事業の経営基盤の強化	下水道課
⋮	

(2) 公共施設マネジメントの推進

公共施設の計画的な管理と再編（統合・廃止）	主担当課
公立幼保施設の再編	子ども家庭課
市営住宅のストック水準の適正化	建築住宅課
⋮	
公共施設等の運営等の効率化	主担当課
競争による電力調達推進	行政経営室、関係各課
⋮	